野原はうたう (1)

工藤 直子

詩の種類

詩は、作者の思いや感動などをリズムをもつ言葉で表現したもので、比較的短い言葉で表現されることが多い。詩にはさまざまな種類があるが、言葉・形式・内容に注目すると、次のように分けられる。

分類	種類
言葉	**文語詩**…昔の書き言葉（文語）を用いた詩。 **口語詩**…現代の話し言葉（口語）を用いた詩。
形式	**定型詩**…音数に一定のきまりがある詩。 **自由詩**…音数に定型などのきまりがない詩。 **散文詩**…普通の文章のように書かれた詩。
内容	**叙情詩**…作者の感情をうたった詩。 **叙景詩**…自然の風景をうたった詩。 **叙事詩**…神話や歴史的事件をうたった詩。

韻文と散文

言葉や音数に一定の規則やリズムをもつ文を**韻文**といい、韻文ではない普通の文章を**散文**という。多くの詩は韻文に含まれる。

- 韻文…（大部分の）詩、短歌、俳句など。
- 散文…説明、論説、物語、小説、随筆など。

表現

多くの詩は、一文を短く**行分け**し、リズムや感動を表現する。また、一つの詩を内容で分けたまとまりを**連**といい、一行空けて区切られていることが多い。

●主な表現技法

- **比喩**…ある物事を、似たところのある別の物事を使って表現する。
  - **直喩（明喩）**…「まるで～」「～ようだ」などの言葉を使う。
  - **隠喩（暗喩）**…「まるで～」「～ようだ」などの言葉を使わない。
  - **擬人法**…人でないものを人に見立てる。
- **体言止め**…文末を体言（名詞）で止める。
- **倒置**…普通の言葉の並べ方から、語順を入れ替える。
- **対句**…言葉を、形や意味が対応するように並べる。
- **反復**…同じ言葉を繰り返す。
- **省略**…文章を途中で止め、後の言葉を省く。

確認テスト

(1) 次の詩の種類に当てはまるものを二つ選びなさい。

虫　八木重吉(やぎじゅうきち)

虫がないている
いま　ないておかなければ
もう駄目(だめ)だというふうにないている
しぜんと
涙(なみだ)をさそわれる

ア 文語詩　**イ** 口語詩
ウ 定型詩　**エ** 自由詩　**オ** 散文詩

[　　・　　]

(2) 次の説明に当てはまるものをそれぞれ**ア**〜**ウ**から選びなさい。

① 自然の風景をありのままにうたった詩。
② 神話や歴史的な事件などをうたった詩。
③ 作者の感動や心の動きをうたった詩。

ア 叙事詩　**イ** 叙情詩　**ウ** 叙景詩

①[　　] ②[　　] ③[　　]

(3) 次の各文で用いられている比喩の種類をそれぞれ**ア**〜**ウ**から選びなさい。ただし同じ記号を二度使ってはならない。

① 言葉は人と人の間の橋だ。
② 言葉はまるで人と人の間の橋のようだ。
③ 太陽が笑っている。

ア 直喩　**イ** 隠喩　**ウ** 擬人法

①[　　] ②[　　] ③[　　]

(4) 次の各文で用いられている表現技法として適当なものを、それぞれ**ア**〜**ウ**から選びなさい。

① 花が咲(さ)く。花が咲く。
② 花が咲いている。鳥が飛んでいる。
③ 咲いている、さくらの花が。

ア 倒置　**イ** 対句　**ウ** 反復

①[　　] ②[　　] ③[　　]